



# 都城国際交流協会会報

## MIA NEWS

ミア

ニュース



### 「新居に故郷の一部を」 ～都城市ALT リリアナさん～

こんにちは! JETプログラムで中学校のALT(外国語指導助手)として都城市に住んで2カ月になるリリアナです。アメリカ、具体的には、メリーランド州のシルバー・スプリングという市から来日しました。メリーランド州は、私が生まれたアメリカの首都ワシントンDCに隣接しています。シルバー・スプリング市は州境に位置しているため、幼い頃、よくワシントンDCへ遊びに行きました。DC出身というのはアメリカ最大の「人種のるつぼ」に生まれ育ったということで、私の混ざり合った文化的背景を説明しているかもしれません。



ンを普通より聞いています。プエルトリコとラテンアメリカ全土のアーティストをメインに、主にレゲエとサルサをスポティファイというアプリの再生リストで繰り返しています。できるだけスペイン語を忘れないように、両親とテレビ電話をする時は、スペイン語で話すようにしています。



私の父はカリブ諸島の小さい島、プエルトリコに生まれ、母は中央アメリカのエルサルバドルという国に生まれました。両親は、より良い生活を求めアメリカに移住しました。ワシントンDCで出会い、スペイン語と(故郷を離れた)距離感が共通点となり結びつきがうまれました。スペイン語は私に受け継がれ、その言語が私のアイデンティティの大部分を占めています。今までにあまりエルサルバドルに行くことはできなかったのですがプエルトリコには2年に一回程度行っています。水が青く、人が優しく、果物が新鮮で、食べ物が美味しいトロピカルな島です。プエルトリコのことを第2の故郷として思い、そこにいなくても、できるだけその文化を取り入れようとしています。



特に今、家や家族から遠く離れていて、料理や音楽を通して、自分の故郷の文化をより一層心においています。日本に一人暮らしをする前、料理が嫌いで絶対に習わないと断言していましたが、ホームシックと、耐えてやっついていなくてはという気持ちを感じて考えが変わりました。今はほぼ毎日料理をし、エンパナーダというラテンアメリカの定番屋台料理をよく作っています。ターンオーバーという料理の一種で、具材は様々あり、ラテンアメリカ各国に独自のエンパナーダがあります! 音楽に関して言えば、家の文化に大切であるジャ

「そんなにプエルトリコやスペイン語が好きならば、なぜ日本に英語を教えにきたのでしょうか」と思っている方がいるかもしれませんね。自分の故郷を本当に好きですが、日本文化等、日本の全ての良さを味わわない理由にはなりません。幼い頃からよくネットでアニメを見たり、漫画を読んだりしたことが高校で日本語授業を受講する原動力となりました。大学の学士号習得を目指して日本語の勉強を続け、そのおかげで、2018年に神奈川県私立学校2校で18日間、ALTのインターンを体験することができました。インターンシップの期間中、両校で英語の先生の見学をし、それぞれの学校で1週間ずつホームステイ事業に参加することができました。異なる文化にある生徒や家族と絆を作ることで、それまでに感じたことがなかった充実感が湧いてきました。私が英語を教えた際、私が落ち着けるところから離れてしまっても、生徒たちが私に優しさと寛容さを示してくれました。その経験のおかげで「仕事としてできる」と私が思い、大学を卒業してからJETプログラムに応募し、都城に来ることができました!

この美しい宮崎県と都城市に派遣されて感謝しています。生徒達に教える毎日が楽しいです。また、同僚の配慮と指導が非常に優れています。それだけではなく、周りの山、夏の湿気、ゆったりする生活がプエルトリコと似ていて、日本の生活に馴染みやすいと感じています。これから都城市の皆さんと絆を作ることや宮崎県の隅々を探検することを楽しみにしています!



## 「国家独立記念日」

～都城市モンゴル国際交流員 ヒシゲさんによるモンゴル紹介～

11月26日はモンゴル独立記念日で、国民の祝日の一つです。今年は98周年を迎えています。1924年にモンゴルが基本法となる初の憲法を策定し、人民共和国を宣言しました。



当時、1924年11月26日、君主制から共和国への移行、農奴制の廃止、国家民主主義の変化、重要な法的原則、そして新しい政治体制を導入するという、モンゴルの歴史における大きな出来事が起こりました。

憲法を実行することで、モンゴルは社会的・経済的成果を発揮しただけでなく、地下資源、森林、野生生物を国民の財産として宣言しました。さらに、投票権が合憲されると共に、アジアで初めて、女性が男性と平等な権利を持つことを保証しました。



祝日の恒例イベントとして、相撲宮殿で128～256人の力士が参加する相撲大会が行われます。また、子どもたちの愛国心を高めるために教育機関等では、国家独立記念日を盛大に祝っています。例えば、幼稚園と小学校で伝承遊びをしたり、先生が歴史の話をしたり、朗読・スピーチコンテスト等も開きます。子どもたちはおしゃれな民族衣装を着て、生き生きと参加します。



伝承遊び(羊のくるぶしの骨)をしている子どもたち



## 「大雪(たいせつ)」

～都城市中国国際交流員 銭さんによる中国紹介～



「中国天体年曆」によると、12月7日は、二十四節気の21番目「大雪」を迎え、冬の中に当たる「仲冬」に突入します。この頃になると、中国北方の多くの地域は雪がしばしば激しく降り、降雪範囲も拡大するため、そこから「大雪」と名付けられています。国内の各地では、最低気温が氷点下と

なります。北方では、「千里まで氷に閉ざされ、万里に雪が舞う」景色となり、江南(長江下流部の南方にある江蘇省南部から浙江省北部にかけての地域)一帯ではしばしば「結氷(河川などの水面が凍結すること)」の現象が起こるようになります。

「冬に栄養補給すれば、春には丈夫な体になっている」や「寒さが厳しい冬に、十分栄養を補っておくと、来年は病気にならない」という俗語もあるように、今の時期にしっかりと栄養補給しておくことが大事にされています。寒い今の時期に人気なのは、体がホカホカに暖まる鍋です。他にも、十分に煮込んだ牛肉スープなど、タンパク質を多く含む食べ物や消化しやすい食べ物を普段より多めに摂ることに心掛けています。

## 協会情報

3年ぶりに開催された盆地まつり踊り連に参加しました。

ご参加いただいた皆様、沿道から見守ってくださった皆様、ありがとうございました。



## インフォメーション

～他団体等からのお知らせ～

### ◆外国人とその家族のためのCPR&AED講習会をします！

CPR(心肺蘇生法)とAED(自動体外式除細動器)の使い方を楽しく学びませんか?説明は、やさしい日本語で行われますが、英語でも対応可能です。

いつ?: 2023年1月21日(土曜日) 午前10:00~12:00

どこ?: 都城市小松原地区公民館(大王町29-6)

対象: 外国人(日本人の家族や友人との参加もOK!)

申し込み: <https://forms.gle/jdP5YKMLQcJXhgAg7>

申込期限: 2023年1月10日(先着20人)

参加料: 無料

主催: Miyakonojo Gaijin & Friends、ぼうさいみやこんじよ

問合せ: [shinguty@gmail.com](mailto:shinguty@gmail.com)

担当(新宮 しんぐう): 日本語/英語可





オーダー バイツ

## Aussie Bites (オーストラリアを、ひとかじり!)

～MIA事務局長 藤元幸一郎さんによるオーストラリア旅行記(第二章)です～

夕食はレストランカーにグループ別に時間をずらして呼び出されます。料理は本格的なもので、もちろん、ビール、ワインも十分に準備されています。私は、一泊だけの旅でしたが、パスまで乗車する人は、この食事が最大の楽しみだったと思います。食事がすむと、部屋に帰り、ときどき強い揺れの列車の中でシャワーです。壁に手をつけて支えながら済ませました。それが終わると、もうやることは何もありません。テレビもなく、ベッドに入りました。

夜が明けると、荒涼とした場所を列車は走っていました。午前7時頃、近くに採石場があったような、ブロークンヒル駅に停車しました。ここまでシドニーから1160キロメートル、昔は鉱山の町として栄えたそうです。駅の近くにはほとんど人家はありません。ホームにはバスが待っていました。そのバスに乗り換えると、砂漠のなかの道路を30分くらい走り、小高い丘の近くに行き、バスを降りました。その丘に登ると、石に彫刻した作品が数十点展示されています。周りには何もなく、遠く水平線が見えるだけです。1時間ほどで再び駅に戻り、インディアンパシフィック号に戻りました。

ブロークンヒル駅を発車。レストランカーで朝食とると、再

び、ラウンジカーでビールを飲みながらの旅です。牧場が延々と続く風景もありました。午後になって、列車は道路に沿って走ったりするようになりました。その道路標識には、この先、ガソリンスタンドが無い、携帯電話が通じない、買い物をする店がないなどの、日本にはない標識を見ました。さすがにオーストラリアは広いと実感しました。シドニー駅から、24時間乗車した、インディアンパシフィック号は、午後3時、南オーストラリア州のアデレード駅専用ホームに停車しました。



## 編集部より

関之尾滝の西側、曾於市との境にある関之尾観光農園にキウイ狩りに行ってきました。農園に入ると、キウイの木に鈴なりに実が付いていました。キウイを収穫するには、キウイの実を90度傾けると、パキッと簡単に採ることができます。2歳の孫と6kgほど収穫しました。残念ながら、キウイは収穫してすぐには食べられません。リンゴなどの果物と一緒にビニール袋に入れて封をして1週間ほどするとおいしくいただけます。

今年もぶどう狩り、梨狩り、栗狩り、キウイ狩りと、たくさんおいしいものをいただきました。やっぱり味覚の秋は最高ですね。次は、冬の楽しみ方探します。 [福重]

皆さん、こんにちは。

日本全国ぶらり旅コメント。今回は「岐阜県」のお話をします。

岐阜県は私が学生時代を過ごした第2のふるさととも言える場所です。今考えるとバイトに明け暮れた日々を過ごし、名古屋市や大阪市まで短時間でいける程よい場所だった印象です。

しかし、県内には群雄割拠の戦国時代の有名な場所やお城が数多く残っています。その中で特に印象に残っているのが、【墨俣一夜城】(すのまたいちやじょう)です。木下藤吉郎(のちの豊臣秀吉)が一夜にして築城したと伝えられています。

織田信長はこの城を拠点に美濃地域を制覇したとされ、その成果を認められた藤吉郎は、その後豊富秀吉の名を与えられ、戦国時代に最も出世した武将となったとされています。歴史で習った場所を訪れたり、建造物を見るとテンションが上がりますよねえ～(´Д`) [西畑]

ついこの間、新年度を迎えたような気がしますが、あっという間に12月に突入してしまい、2022年も残すところ、あとひと月になりました。皆さんは年末年始の予定はありますか？

我が家では、祖母の「米寿」兼「卒寿」のお祝いのため、ちよつといのお店の和食のお弁当と、祖母の好物のピザを注文する計画を立てています。楽しい年末になりそうです。皆さんも楽しい年末年始をお過ごしください(^^) [川内]

7年前、旅行で日本の九州に初めて来ました。佐賀、長崎、福岡、熊本を回り、その途中、佐賀の嬉野の温泉宿に一泊しました。それが大変素晴らしい体験で、食べ物もおいしかったですし、スタッフさんの暖

かく接してくれる姿がまさに「おもてなし」で、すごくいい思い出になりました。11月に当時泊っていた宿に予約をして、行ってきました。景色も食べ物も相変わらず素敵でした。社長さんと女将さんに7年前来たことがあると伝えたら、とても喜んでくれて、プレゼントにクッキーをいただきました。機会があったら、また行きたい大好きなところです。 [銭]

3年ぶりにオーストラリアでクリスマスをお過ごし！一回しか会ったことがない姪っ子達のためにプレゼントを買ったり、両親と一緒に美味しいクリスマスディナーを作ったり、メルボルンの近くに住んでいる友達と再会したりするので、休めない「夏休み」になると思います！皆さんも是非、楽しいクリスマスや年末年始をお過ごしください！また来年！ [ジョージ]

11月15日にMIAの皆さんと盆地まつりの踊り連に参加しました。日本のまつりは何度も行ったことがありますが、踊り連は初めてでした。とても楽しかったです。南国だからでしょうか、日本風な踊りに何とサンバが！！「サンバヤッサ」も面白かったです。来年の盆地まつり、そして踊り連もとても楽しみです。 [ヒシゲ]

12月から再び協会の仕事をさせていただくことになりました。

都城国際交流協会は、来年度当初の法人化に向け、事務を進めております。仕事の感覚を少しずつ取り戻しながら、事務机に向かっております。少しずつですが、イベントも開催できるのではと思っています。皆先のご協力を得ながらやってゆきたいと思っております。 [藤元]

どうぞ、よろしく願いたします。

ベトナム料理教室の試作の食材に、恐怖のネギ&玉ねぎが含まれていました。ネギは調理法によっては食べられるので、料理が進むのを待ちました。幸運にもネギは刻んで生地と混ぜ火を通すことが判明し、私の注目は玉ねぎに絞られました。玉ねぎはスライスして具として生地に包んで蒸し焼きにすることが分かり、大きさと調理方法から、とうてい私の喉を通っていかない判断したので、観念して、玉ねぎを抜きたいことを先生に伝えました。お好みの具で作って良いと了承を得て、安心して美味しいバインセオを味わうことができました！めでたし、めでたし。 [迫田]